



速報「全国学力・学習状況調査結果」について

校長 梶谷 雅弘

夏休みが終わり、本日から、一学期後半がスタートしました。様々な教育活動を通じて、一人一人の児童のよさを伸ばし、一人一人がかけがえのない人間として互いに尊重し合う望ましい間関係を築き、自分の願いを実現させるため目標を達成しようと努力する児童を全教職員で育てて参ります。引き続き、本校教育活動への温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年度4月22日に実施された全国学力・学習状況調査の結果が8月25日に公表され、本校にも、26日にその結果が届きました。今回は、本校の数値だけをお知らせします。

「国語A：主として知識」と「算数A：主として知識」は、都道府県別の平均正答率と比較すると、全国上位の五位に相当し、「国語B：主として活用」と「算数B：主として活用」については、全国トップの秋田県を凌ぐ正答率でした。

これは、平成21年度より、研究主題を『読むこと』を大切にし、自分の考えを表現できる子の育成～練馬区立南田中図書館と連携した教育活動の推進」と設定し、試行錯誤をしながら読解表現力の育成に努めてきた成果ではないかと自負しています。

これからも、練馬区立南田中図書館と連携をした教育活動を推進し、授業改善に努めて参ります。調査結果につきましては、後日、詳しく分析をし今後どのように授業改善に結びつけていくか考察し、お知らせいたします。

平成26年度 6年全国学力・学習状況調査 各教科平均正答率の比較 (%)

	国語A：主として知識	国語B：主として活用	算数A：主として知識	算数B：主として活用
全国平均	72.9	55.5	78.1	58.2
東京都公立校平均	75.5	57.2	79.4	61.2
南田中小6年平均	76.3	67.8	81.0	67.9

夏季休業中に、本校の教育活動を今年度も広く発信しました。

昨年夏の学校図書館研究会宇都宮大会に続き、今年も7月24日に、清水達郎教諭と村上光紗教諭が、本校の教育活動の実践を、東京都教育委員会主催の研修会「26年度専門性向上研修読書活動I 読む楽しさや喜びを育む読書活動の充実」で、発表をしました。

本校の教育活動を発信する機会を与えて頂いた事で、本校の教職員にとっても大変光栄なことでした。国語の授業の中で、どのように区立南田中図書館と連携をしてきたか今年度の実践事例も含め、他校にとっても明日からの実践に生かせる質の高い発表をしました。

担当指導主事や参観者から、非常に高い評価を頂きました。

今回の発表の評価を励みにして、全教員が、これからも、区立南田中図書館と連携をして、授業改善に取り組み、質の高い授業づくりに邁進して参ります。

そして、その成果を、平成27年8月7日に開催される関東地区学校図書館研究大会東京大会でも、東京都代表として発表をして参ります。

授業参観で、じっくりと授業に取り組む互いに意見を交流し合う児童の様子をぜひご覧ください。

WFPエッセイコンテスト2014への保護者・地域の皆様の応募をお待ちしています。

世界では**8人に1人**が**飢餓**に苦しんでいます。

国連WFPは、途上国の貧困に苦しむ子どもたちに、学校給食を提供しています。

世界でも日本でも食は私たちの生活の基本。食への感謝を表現する日本特有の言葉、

『いただきます』と『ごちそうさま』を通して誰もがもつ身近で自分なりの、

食にまつわる経験や思いをつづってください。

食べることの意味や可能性を考え、改めて日常を見つめ直すことで、

食べ物がなく飢餓で苦しむ世界の人々や世界の食糧事情にも

目を向けると同時に「飢餓」の問題にも関心をもってください。

応募1作品につき、給食1日分(30円)が、

協賛企業のご協力により国連WFPに寄付され、

学校給食支援に役立てられます。ぜひご応募ください。



今年度のテーマは、「いただきます」と「ごちそうさまです」となっています。「いただきます」と「ごちそうさまです」を通して、食にまつわる経験や思い出を綴ってください。

400字以上 800字未満でお書きください。

9月5日(金)までにご応募頂ければ、学校よりまとめて送付をします。1作品につき、30円が特別協賛企業より寄付されます。

4年生以上の児童にも、呼びかけています。

皆様のご応募を重ねてお願い申し上げます。